# HEAVY MENACE

user manual

empress effects

# はじめに

Empress Heavy Menaceをご購入いただきありがとうございます。
Heavyを効率化し、より便利でコンパクト、そして全くもって新しい機能を備えたHeavy Menaceをお楽しみください。

ChannelスイッチでHeavy、Heavier、Lite（ish）からモードを選択します。クランチから”クラッシュ”まで、幅広いサウンドをカバーすることができます。

3バンドEQと調整可能なミッドレンジの周波数帯域で完璧なトーンを作りましょう。
低域のレスポンスを調整するWeightコントロールを使えば、重厚なコードからタイトなブリッジミュートまで。

アダプティブ・ノイズゲートはフットスイッチでのオン/オフ切り替えが可能で、ディストーションとリンクさせるか、もしくは独立して動作させるかを選ぶこともできます。そしてさらなる適応力のために、Heavy MenaceはGate Key Inputも備えています。

あなたのサウンドがどれだけヘヴィでも、シグネイチャー・サウンドを作り上げるならMenaceを加えてみましょう。

- Taylor Hunt
Lead Designer

# ノイズゲート

ノイズゲートは入力の音量が設定したスレッショルドを上回ったとき、ゲートを開いて音を通過させます。入力の音量がそのスレッショルドを下回るとゲートが閉じ、無演奏時のノイズなど不必要な小さな音を確実にミュートします。

Heavy Menaceのゲートはディストーション・ステージの前段にあり、インプット・ジャックからの信号でトリガーされます。そしてこのノイズゲートはアダプティブ・サーキットによって演奏に”合わせる”ことができ、伸ばしている音は自然に減衰させる一方で、素早く音を止めるとノイズゲートも素早く閉まります。

ゲートが閉じているときgateフットスイッチの上にあるLEDはオレンジ色に点灯し、ゲートが開いているときは緑色に点灯します。

gate threshノブを反時計回りに回し切ると、最もシグナルを通す最小の設定になります。ノブを時計回りに回していくとゲートを開くためにより大きなシグナルが必要になっていきます。

まずはバックグラウンド・ノイズが一切聞こえなくなるまでスレッショルドを上げ、そこから自然にするのかアグレッシブにするのか、お好みに合わせて微調整をしていくのをお勧めします。

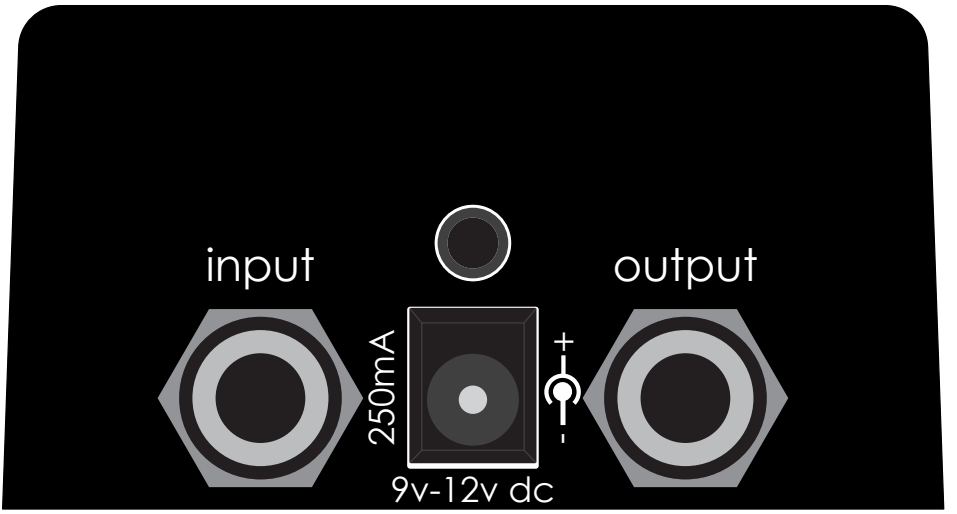
ノイズゲートに関するその他設定は、「アドバンス設定と起動時の設定」の章を参照してください。

# ゲート・キー・インプット

ノイズゲートはGate Key Inputを使用して外部シグナルによってトリガーすることも可能です。

Heavy Menaceよりも前にほかのペダルを使用している場合、この方法が非常に便利です。それらのペダルよりも前でスプリットしたクリーンのシグナルをGate Key Inputに送ることで、メインのInputに入ってくるシグナルにかけられたエフェクトに関係なく、ゲートが安定して動作するようになります。クリエイティブな効果を生み出したいなら、ほかのソースを用いることもできます。

Gate Key Inputでは1/8” TS/TRSケーブルを使用します。TRSケーブルの場合、tip(Left)のシグナルでノイズゲートをコントロールし、Ring(Right)はグラウンドに接続されます。



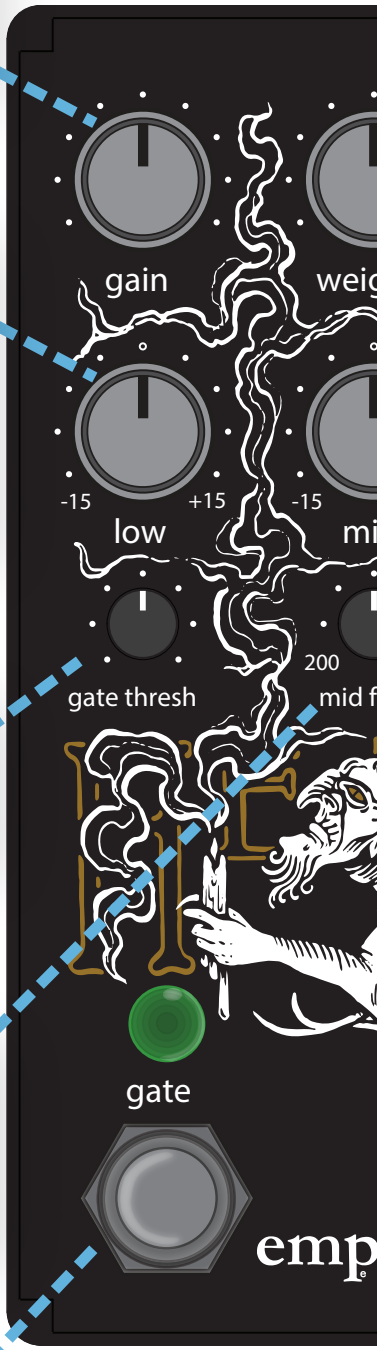
# Controls at

**gain:** Channelスイッチとともに歪の量を調整します。

**low, mid, high:** +/-15dBの範囲でそれぞれの帯域をブースト/カットします。Lowシェルフはおよそ80Hz以下をブースト/カット、Highシェルフはおよそ3kHz以上をブースト/カットします。

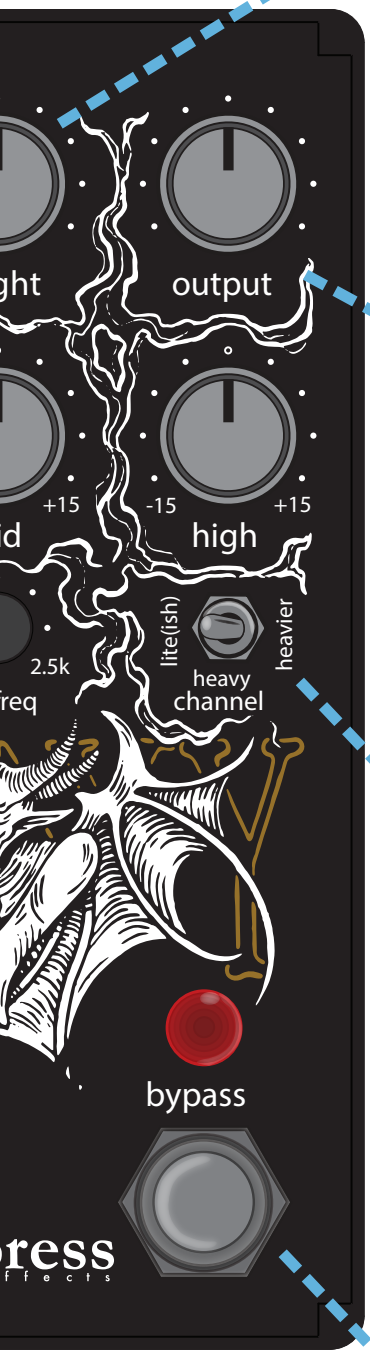
**gate thresh:** ノイズゲートのスレッショルド・レベルを調節します。

**mid freq:** midEQの中心となる周波数を設定します。200Hz-2.5kHzの範囲で設定可能です。




**gate footswitch:** ゲートのON/OFFを切り替えます。

# t a Glance




**weight:** ローエンドのキャラクターを変化させます。時計回りでより分厚いサウンドに、反時計回りでブリッジミュートに最適なよりタイトなサウンドになります。

**output:** ペダル全体の音量を調整します。

**channel:** ゲイン幅とボイシングを変更します。Lite(ish), heavy, heavierの順でゲインが上がり、ハイエンドが強調されていきます。

**bypass footswitch:** ディストーションのON/OFFを切り替えます。

# アドバンス設定と起動時の設定

アドバンス設定モードでペダルの挙動をカスタマイズすることができます。このモードにアクセスするには両方のフットスイッチを長押ししたまま、電源を接続するなどペダルを起動させてください。アドバンス設定モードにアクセスすると、両方のLEDが一時的に点滅します。
Bypassフットスイッチを押すとトゥルーバイパスとバッファー度バイパスを切り替えます。

Bypass LED off = トゥルー・バイパス（デフォルト）
Bypass LED on = バッファード・バイパス

Gateフットスイッチを押すことでノーマル・バイパスモードと、インディペンデント・バイパスモードを切り替えることができます。インディペンデントモードではまるで2台の独立したペダルがあるかのように、ディストーションを起動することなくゲートのみを使用することが可能になります。

Gate LED off = ノーマル（デフォルト）
Gate LED on = インディペンデント

変更を完了する際は、再び両方のフットスイッチを長押ししてください。アドバンス設定モードを終了すると、再び両方のLEDが一時的に点滅します。

ペダルの起動時にどちらか片方のフットスイッチを押したままにすることで、ディストーションもしくはゲートを自動で起動させるようにすることができます。変更が完了するとLEDが点滅し、その後ペダルは通常通り起動します。

## Specifications

| | |
|---|---|
| Input Impedance: | 1MΩ |
| Output Impedance: | 100Ω |
| Frequency Response (-3dB): | 35Hz - 17kHz |
| Input Voltage: | 9-12 VDC |
| Required Current: | 250mA |
| Power Input Connector: | 2.1mm Barrel Connector |
| Height (enclosure only): | 1.5” |
| Height (including controls): | 2.5” |
| Length: | 4.8” |
| Width: | 2.6” |
| Weight: | 1lb |

# Heavy Menaceへの電力供給

www.empresseffects.com/powerで互換性のあるパワー・サプライのリストを確認できます。

注意：Empress Heavy Menaceを正常に動作させるためには250mA以上の電流が必要です。9V DCセンターマイナスで250mA以上のパワーサプライがご利用いただけます。

# Legal Stuff

*FCC Compliance*

*Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:*

- *Reorient or relocate the receiving antenna.*
- *Increase the separation between the equipment and receiver.*
- *Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.*
- *Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.*

*Modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment under FCC rules*